

「音あそび」-大人も子どもも ハッピータイム-



オギタカさん

小諸市在住ミュージシャン

本名 篠原崇弘

「音あそび」ってご存知ですか？とにかく楽しい！と今話題

の音あそび。主催のオギタカさんにお話をお聞きしました。

さ「こんにちは！さっそくですが、音あそびってなんですか？」

オ「音楽だけでなくいろんな表現を使って、コミュニケーションやイメージーションを大事にしながら、大人も子どもも関係なく楽しく遊んじゃおう！って会です。アフリカの太鼓や民族楽器で遊んだり、瞑想して心に浮かんだものを絵に描いて、それを紙芝居にしちゃったり、「静」と「動」で心と体を思いっきり開放します。」

さ「うーん、聞いているだけでワクワクしますね♪音あそびはどんなところから生まれたんですか？」

オ「10年以上前の話だけど、小諸にある読書の森ってところで障害のある子と太鼓で遊んでたら、その子のお母さんがまたやって欲しいって言ってくれたんです。その後、参加者を集め音あそびワークショップをやったらとっても楽しくて…そこからかな？」

さ「オギタカさん自身が楽しんでらっしゃる♪音あそびの魅力ってなんでしょう？」

オ「そうそう、僕が一番楽しんでるかも（笑）。とにかくありのままの自分を出して、そこで相手のありのままとつながれたら、これほど無理がなく、これほど楽しいことはないと思っています。音楽やペインティングなどの表現の世界は、その気になりさえすればいつでも目の前の非現実の扉を開く事ができる。お金なくてもアフリカにだっていけちゃうし、4次元の世界にも旅行ができちゃう（笑）そしてなんのシガラミもなくお隣さんとなつがれる。」

さ「参加した友人が、童心にかえったみたいにドキドキわくわくして、終わった後は充実感と開放感いっぱいだった、と話してました。」

オ「嬉しいなあ！結構大人ではまる人も多いですね。一時でも日々の雑務から離れて、元々持っている自由な魂を思い出すことはとても大事だと思っています。人は年齢、性別、人種、障害、コンプレックス等の「壁」を作って生きているけど、反面、誰も素敵な個性を持ってるよね。「壁」を全部取っ払ってつながりあえたらどんなに楽しいことか…！

音あそびでは、音で表現された相手の「心の言葉」に耳をかしながら、自分の「心の言葉」を音にして出します。それだけで心がつながって、その場に調和が生まれ、それまで以上のエネルギーが自分に生まれてくることを実感できる。僕も毎回発見や感動があるんです。」

さ「わぁ…自由に原始的な感じ、とても素敵ですね！ご自身の子育て経験から得られた影響も大きいのでしょうか？オギタカさんは二児のお父さんでもありますね。」

オ「うちは15歳になる発達障害の双子がいます。そのうち一人は脅迫神経症というとても厄介な精神病を抱えています。でもそれ以外のところは普通の子どもと同じ。それは親にしかわからない。その子の一番の理解者は先生よりもドクターよりも親だと思っています。彼らは人と面と向かって話す事が極端に苦手なので、表現を介して人とつながって欲しかったらいいと思っています。短所は気にせず長所を伸ばして欲しい。」

自分の人生と子供の人生を共存させる事はいつでも大変です。大変だけど共存させる努力が自分の人生を深める事なんだと、最近感じてきました。全ては自分に必要があってやってくることですから。そして苦勞して子育てをしている親御さんと話すとき、それを確認できるんです。皆さん、子育てガンバリマシヨウ！！

さ「お子さんが発達障害という個性を持たれているからこそ、得られることもたくさんあるのかなと想像します。それは障害のあるなしに関わらず、すべての人にとって大切なことだったりして。きっと音あそびではそれが共有されていて、そこがみんなを惹きつける大きな魅力なんだと思いました。音あそび、子供と一緒に遊びに行きますよ！」

「音あそび」で検索

オギタカさんの活動紹介

あそびにきてね！

♪「音あそびとアートのワークショップ～小さき声のカノン上映会特別プログラム」 4/3(日)10:00-12:30

エコールみよた大会議室にて 参加費：200円 対象：約5歳以上の子ども（付添いの大人は「小さき声のカノン」上映会にご参加下さい） 問合せ：atsumi-inase@ezweb.ne.jp 09018654836（桑田）

♪「おしゃべりサロン～発達障害の子を持つお母さんの集まり」 4/28 10:00-15:00 りんごの森（小諸）

参加費100円、↑に限らずどなたでも参加OK！おにぎり持参でどうぞ。問合せ：09072531652（大森）